

事業一覧

院の仏教美術を陳列。
館蔵の名品

会期 十月三日(水)―十一月四日(日)
会場 京都国立博物館新館 八―十四・十七号室
館蔵品から名品百点を選んで陳列。

●特別展覧会

18世紀の日本美術―葛藤する美意識―

会期 二月六日(火)―三月十一日(日)

会場 京都国立博物館本館

主催 京都国立博物館

近年の江戸文化見直しの中で非常に豊かな内容を持つことが明らかになった十八世紀の文化を、美術工芸の分野から視覚的に示す。

四百年忌 千利休展

会期 三月二十七日(火)―五月六日(日)

会場 京都国立博物館本館

主催 京都国立博物館・表千家・裏千家・武者小路千家・毎日新聞社

千利休の四百年忌を機会に、利休関係の遺品を中心に、佗び茶の世界を展観。

智証大師千百年御遠忌記念 三井寺秘宝展

会期 六月十二日(火)―七月二十二日(日)

会場 京都国立博物館本館

主催 京都国立博物館・園城寺・日本経済新聞社

智証大師入寂千百年を記念して、普段公開されていない秘仏をはじめ、三井寺の文化財を一堂に展示。

●特別展観

養鷗徹定上人没後百年記念 知恩院の仏教美術

会期 四月二十八日(土)―五月二十七日(日)

会場 京都国立博物館新館 八―十二・十七号室

養鷗徹定上人の収集した日本の古写経や中国・朝鮮の絵画類を中心に知恩

●特別陳列 (▽印は定例的な陳列)

▽狛犬 一月四日(木)―四月八日(日)

新館 六号室 担当 伊東史朗

藤原時代から鎌倉時代にかけての狛犬を陳列。

▽十二天画像と山水屏風 一月四日(木)―二月十二日(月)

新館 十一号室 担当 泉 武夫

東寺伝来の国宝「十二天画像」と「山水屏風」を陳列。

▽鉄斎 一月四日(木)―二月十二日(月)

新館 九号室 担当 金沢 弘

近代の文人画家富岡鉄斎の作品を陳列。

▽羅漢図 二月六日(火)―三月十一日(日)

新館 十二・十三号室 担当 西上 実

中国を中心に朝鮮・日本の羅漢図を集めて陳列。

▽古筆と手鑑 二月六日(火)―三月十一日(日)

新館 八号室 担当 下坂 守

王朝貴族の美意識を伝える古筆・手鑑の名品を陳列。

▽人形 二月二十二日(木)―三月二十五日(日)

新館 十四・十七号室 担当 切畑 健

雛祭にちなみ、雛人形をはじめ賀茂人形・御所人形などを陳列。

京都出土の陶磁器 七月二十四日(火)―九月二日(日)

新館 十七号室 担当 森 郁夫・難波洋三

近年の京都における発掘調査で出土した陶磁器を陳列。

▽新収品展 七月三十一日(火)―八月二十六日(日)

新館 十三号室

平成元年度に購入、受贈した作品二十五点を陳列。

浄瑠璃寺の四天王像 十月九日(火)―十二月二十四日(月)

新館 七号室 担当 伊東史朗

修理完成を記念し、四天王像四軀を一堂に陳列。

▽新収品展Ⅱ―谷口コレクショナー 十二月五日(水)―十二月二十四日(月)

新館 十一―十三・十七号室

谷口豊三郎氏から寄贈された九十四件の作品を陳列。

● 出版刊行

『狛犬』 特別陳列目録 一月

特別陳列「狛犬」の概説および出品作品の解説付き総目録。24 cm×26 cm判、

総三二頁、図版原色二三。頒価千円。

『18世紀の日本美術』 特別展覧会目録 二月

特別展覧会「18世紀の日本美術」の概説および出品作品の解説付き総目録。

B 5判、総二七〇頁、図版原色四〇、単色一六七。頒価千五百円。

『羅漢図』 特別陳列目録 二月

特別陳列「羅漢図」の概説および出品作品の解説付き総目録。B 5判、総

二〇頁、図版単色二五。頒価四百円。

『畿内と東国の瓦』 二月

昭和六十三年年度の特別展覧会「畿内と東国―埋もれた律令国家―」で展示

した瓦埴類を主体とし、これに新たな資料を加えてまとめた報告。概説一

篇、論文三篇収録。A 4判。総二六二頁。図版原色一、単色四三六。頒価

五千六百六十五円。

『千利休展』 特別展覧会目録 三月

特別展覧会「四百年忌千利休展」の概説および出品作品の解説付き総目録。

B 5変判、総三六〇頁、図版原色二五六。頒価二千二百円。

『京都国立博物館図版目録 絵画編 日本(江戸時代以降)』 三月

平成元年三月三十一日現在で当館保管の絵画部門のうち日本の江戸時代以

降の作品三二八件を収録。B 5判、図版単色三二八、頒価四千六百三十五

円。

『京都国立博物館 学叢』 第十二号 三月

当館職員による研究紀要。論文三篇、作品研究三篇、資料紹介一篇、研究

随想、修理報告、銘文集成、研究彙報などを収録。A 4判。総一七〇頁。

図版原色三、単色四五。頒価三千円。

『京都国立博物館Ⅲ』 三月

当館所蔵の作品を紹介するシリーズの三冊目。18 cm×18 cm判、総一〇〇頁、

図版原色五〇。頒価二千円。

『三井寺秘宝展』 特別展覧会目録 四月

特別展覧会「智証大師一〇〇年御遠忌記念三井寺秘宝展」の概説および

出品作品の解説付き総目録。B 5変判、総二〇〇頁、図版原色一一。頒

価二千円。

『浄瑠璃寺の四天王像』 特別陳列目録 十月

特別陳列「浄瑠璃寺の四天王像」の概説および出品作品の解説付き総目録。

A 4判、総五六頁。図版原色八、単色二〇のほか、文様の原色図版七七、

X線写真四を収録。頒価千五百円。

『京都国立博物館名品図録』 十月

当館所蔵の文化財から、名品二〇件を選んで収録。B 5判、図版原色一

二〇、頒価二千円。

『研究発表と座談会 三井寺の仏教美術』 仏教美術研究上野記念財団助成

研究会報告書二〇冊 十一月

平成二年六月二十五日に行われたシンポジウムの報告。A 4判。総四〇頁。

図版単色一四図。頒価九百円。

● シンポジウム

研究発表と座談会「三井寺の仏教美術」

主催 仏教美術研究上野記念財団助成研究会(代表 上山春平)

期日 六月二十五日(月)

会場 京都国立博物館

参加者 七十名

研究発表 尊星王と鎮宅靈符神―異色ある三井寺仏画―(泉 武夫)、十一

座談会(司会 百橋明穂) 面観音立像(伊東史朗)、不動明王八大童子像(関口正之)

● 国内における調査研究

わが国古代寺院における古新羅の要素 担当 森 郁夫

真言密教を中心とする仏教美術資料の集成とその研究 担当 泉 武夫ほか
高台寺の文化財調査 担当 灰野昭郎ほか

●海外における調査研究および出張

若杉準治 一月二十五日―二月三日 (行先 米国・カナダ)

特別展覧会「18世紀の日本美術」借用文化財の随伴及びカナダ・米国内所蔵文化財の調査研究。

難波洋三 二月十七日―二月二十一日 (行先 米国)

先史・原史考古に関する調査研究。

下坂 守 三月二十一日―三月三十一日 (行先 韓国)

特別展覧会の出品文化財事前調査。

難波洋三 四月二十八日―五月九日 (行先 韓国)

先史・原史考古に関する調査研究。

灰野昭郎 八月六日―八月二十一日 (行先 米国)

メトロポリタン美術館所蔵漆芸品の調査研究。

狩野博幸 八月二十六日―九月九日 (行先 オランダ)

オランダ王室蔵日本美術品の調査研究。

泉 武夫 八月二十七日―十一月二十七日 (行先 スウェーデン・西ドイツ・

オーストリア・フランス・イギリス・スペイン・ポルトガル・オランダ)

平成二年度文部省在外研究員として、「在欧の敦煌仏画及び西域美術」に関する調査研究を行う。

西上 実 九月十四日―十一月二日 (行先 オーストリア・チェコスロバキア・オランダ・西ドイツ・スウェーデン・スイス・スペイン・イギリス・フランス・イタリア)

文部省科学研究費補助金(国際学術研究)によるヨーロッパ所在中国絵画の調査。

金沢 弘 十月十三日―十月二十三日 (行先 米国)

米国内美術館所蔵日本絵画の調査研究。

難波洋三 十二月十七日―平成三年一月十六日 (行先 米国)

先史・原史考古に関する研究。